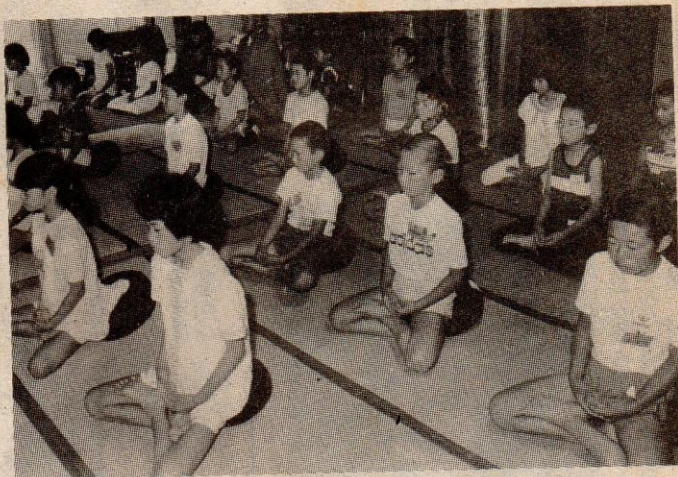


# 座禅で精神修養 喝!

早朝の座禅に取り組み子どもたち



多野郡吉井町多胡の龍源寺(渡辺啓司住職)で二十五日から二十七日まで、小は早朝五時半に起きて、慣学生を対象にした「子ども禅の集い」が開かれた。とかく不規則になりがちな夏休みを、山深い静かな寺で座禅を組むことにより

多野郡吉井町多胡の龍源寺(渡辺啓司住職)で二十五日から二十七日まで、小は早朝五時半に起きて、慣学生を対象にした「子ども禅の集い」が開かれた。とかく不規則になりがちな夏休みを、山深い静かな寺で座禅を組むことにより

多野郡吉井町多胡の龍源寺(渡辺啓司住職)で二十五日から二十七日まで、小は早朝五時半に起きて、慣学生を対象にした「子ども禅の集い」が開かれた。とかく不規則になりがちな夏休みを、山深い静かな寺で座禅を組むことにより

## 「体験を生かしたい」

吉井町 龍源寺 子ども禅の集い

引き締め、また朝のおつとめや作務(そうじ)を通じて、規則正しい生活習慣を身に付けてもらうのがねらい。町内はもとより、高崎市や前橋市から三・六年生の男女三十五人が参加した。子どもたちは、初日に渡

引き締め、また朝のおつとめや作務(そうじ)を通じて、規則正しい生活習慣を身に付けてもらうのがねらい。町内はもとより、高崎市や前橋市から三・六年生の男女三十五人が参加した。子どもたちは、初日に渡

引き締め、また朝のおつとめや作務(そうじ)を通じて、規則正しい生活習慣を身に付けてもらうのがねらい。町内はもとより、高崎市や前橋市から三・六年生の男女三十五人が参加した。子どもたちは、初日に渡

座禅で精神修行 喝!

「体験を生かしたい」 ---吉井町龍源寺 子ども禅の集い---